

## 学校生活のきまり

北九州市立東朽網小学校

校長 濱松 千代美

新学期が始まり、子どもたちは日々の学習や学級の活動に励んでいます。保護者の皆様には、日頃から学校教育にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、学校では、気持ちよく集団生活を送るため、安全で安心して生活するために、下記のような内容について各学級で指導しています。ご家庭でも、お子さんと一緒に読み合わせ、「できていること、気を付けた方がよいこと、改善したほうがよいこと」など、話し合ってください。

保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

**とうこう  
登校のきまり**

- 集団登校で、決められた道(通学路)を通して登校しましょう。
- 学校に着く時間は、8時15分から8時25分の間をめやすにしましょう。
- 欠席や遅刻をするときは、必ず学校に連絡してください。  
(登校班の人と一緒にいけないときは、班長さんにも連絡しましょう。)
- ※遅刻して登校したときには、保護者の方はお子さんと一緒に職員室に来てください。
- 登校途中に、忘れ物などに気付いても、家に取りに帰らないようにしましょう。
- 学校には、学習に必要なものやお金は持ってこないようにしましょう。  
(キーホルダーなどのランドセルにつける飾りやシャープペンシル、飾りや臭いの付いた文ぼう具類などに気を付けます。)
- 丸つけをするときなどは、1～3年生は、赤えんぴつを使いましょう。4～6年生は、赤のボールペンを使ってもいいです。  
(その他のペンは、図画工作科などの学習以外は、使ってはいけません。)
- 学習に適した服装で登校しましょう。  
(装飾品の付いた服や髪飾り、露出の多い服装は、けがや事故につながる可能性があるためやめましょう。)
- 髪の毛の長いお子さんは、体育の学習や理科の学習、給食当番のときには、安全面や衛生面を考え、ゴムで結びましょう。
- 校舎内では、帽子やフード、ネックウォーマー、手袋などは、身に付けないようにしましょう。
- 体操服で登下校はしません。

## げ こう 下校のきまり

- 下校時間を守り、友達といっしょに帰るようにしましょう。  
(授業が終わったら、すぐに帰りましょう。校内には残ることはできません。)
- 交通ルールを守り、踏み切りを渡るときや田んぼの近くを通るときは安全に歩きましょう。
- 下校するときに友達の家によったり、遊んで帰ったり、決められていない道を通ったりしないようにしましょう。
- 一度下校したら、忘れ物を学校に取りにこないようにしましょう。

## こう ない      せい かつ 校内での生活のきまり

1. 気持ちのよいあいさつをし、ていねいな言葉づかいをしましょう。
2. 時間を守りましょう。(チャイムを聞いたり、時計を見たりして行動しましょう。)
3. 休み時間の過ごし方
  - 運動場の土のところで遊びましょう。

げんかんまえ      いぬばし      がっきゅうえん      たいいくかんうら      がくどう      うら      あそ  
玄関前、ろうか、わたりろうか、犬走り、学級園、体育館裏、学童の裏などでは遊ばない。

さ      っ      か      ー      ひ      てい      がくねん      か      もく      よう      び  
サッカーができる日      低学年・・・火・木曜日  
こう      がくねん      げ      っ      すい      きん      よう      び  
高学年・・・月・水・金曜日

- 天気の良い日は、外で元気に遊びましょう。
  - 外に出るときは、必ず下ぐつにはきかえましょう。
  - 用事のないときには、ベランダには出ないようにしましょう。
  - 雨の日は、教室で静かにすごしましょう。  
(読書や学級にあるトランプなどをして遊びましょう。)
4. その他
    - 校内では、名札をつけるようにしましょう。  
※2年生以上は、学校に置いておき、登校したら自分で付けます。
    - みんなで使う道具を大事にし、もとのところにきちんと返ししましょう。  
(一輪車、竹馬、ボール、そうじ道具など)
    - 自分の持ち物には、名前をきちんと書きましょう。
    - トイレのスリッパは、きちんとそろえましょう。
    - ろうかは、右側を静かに歩きましょう。(走るとあぶないです。歩きましょう。)
    - 袖や裾に何かが引っかかり、転んで危ないので、上着を腰や肩に巻かないようにしましょう。

# 校外での生活のきまり

北九州市立東朽網小学校

## 1. 自転車の乗り方

- 学校では、下記のように指導しています。保護者の方のご理解とご協力をお願いします。

★ 4年生～6年生…交通量の多いところでは乗らない。

★ 1年生～3年生…一般道路では乗らない。公園や広場で乗りましょう。

- 自分の体に合った（サドルにまたがったときに、両足が地面に着くくらい）自転車の乗り方をお願いします。

- 安全に気を付けて乗りましょう。

☆ 信号を守りましょう。 ☆踏切では、自転車を降りて、押して渡りましょう。

☆ 2人乗り、両手はなし、スピードの出しすぎは危ないので、やめましょう。

## 2. 安全な生活

- 行き先と帰る時間を家の人に伝えてから、遊びに行きましょう。

- 用事がないときには、校区外やスーパーマーケット、コンビニなど行かないようにしましょう。

- 子どもだけで、カラオケやゲームセンターなどに行かないようにしましょう。

- 線路や踏切、工事現場、池、川、田んぼ、干潟など、あぶない場所では遊ばないようにしましょう。

- エアガン、ばくちく、打ち上げ花火などの危険な遊びはしないようにしましょう。

- 知らない人について行ったり、車に乗ったりしないようにしましょう。

（身の危険を感じるがあった場合は、大声で助けを求め、逃げましょう。）

そして、お家の人に、警察に連絡してもらいましょう。）

- 夏（4月～9月）は、午後5時30分までには家に帰りましょう。

冬（10月～3月）は、午後5時までには家に帰りましょう。

何かに気付かれたら、「わが子」「よその子」の区別なく声をかけていただきますようお願いいたします。

・ 自転車に乗るときは、ヘルメットの着用が努力義務化されています。

・ 自転車の安全な乗り方についてお家の人と話し合いました。

・ 道路で乗ってよいのは、自転車教室での学習をして、約束や交通ルールの守れる4年生からです

・ 1年生から3年生は、公園や広場で乗りましょう。

・ 自転車に乗るには保険加入が義務付けられています。ご注意ください。

い かない  
の の ら ない  
お お お ぐ え で さ け ぶ  
あ す ぐ に げ る  
し し ら せ る